

2025 年 11 月 17 日

各 位

会社名 株式会社 SBI 新生銀行
代表者 代表取締役社長 川島克哉
(コード番号: 8303 東証プライム市場)

地域密着企業の成長支援に向けた筑邦銀行との協調融資の実施について
～広域地域プラットフォームとして、地域金融機関と連携して地域発展に取り組む～

株式会社 SBI 新生銀行(東京都中央区、代表取締役社長 川島 克哉、以下「当行」)は、株式会社筑邦銀行(福岡県久留米市、取締役頭取 鶴久 博幸、以下「筑邦銀行」)と共同でシンジケートローンを組成し、リーフラス株式会社(東京都中央区、代表取締役社長 伊藤 清隆、以下「借入人」)宛のコミットメントライン契約を 2025 年 10 月 31 日付で締結いたしました。

借入人は、「スポーツを変え、デザインする。」という企業理念のもと、全国でスポーツスクールの運営や自治体からの部活動受託事業等を行っており、子ども向け『スポーツスクール会員数』、『スポーツスクール数』、『部活動受託校数』で国内 No.1 を獲得しています※。さらに、2025 年 10 月 9 日付で米国証券取引所 NASDAQ に米国預託証券(ADR)を新規公開し、グローバル展開も見据えています。

本件シンジケートローンは、借入人の事業運営に必要な運転資金を目的としております。当行は、幅広い年代へのスポーツ教育を通じて地域の課題解決を図る借入人を支援し、地域社会の発展に寄与することを目指して参画いたしました。

当行は、SBI グループが進める第 4 のメガバンク構想における「広域地域プラットフォーム」の中核銀行として、日本全国の地域金融機関と連携し、各地域のさまざまな課題解決に取り組んでおります。今後も当行は「広域地域プラットフォームとなり地域社会に貢献する」という方針のもと、地域金融機関との連携をさらに強化することで、地域の経済・社会の持続的な発展に貢献してまいります。

【本件シンジケートローンの概要】

借入人	リーフラス株式会社
アレンジャー兼エージェント	株式会社筑邦銀行
コ・アレンジャー	株式会社 SBI 新生銀行
貸出人	株式会社筑邦銀行、株式会社 SBI 新生銀行
資金用途	運転資金

※株式会社東京商工リサーチ調べ(2024 年 12 月時点)。詳しくはリーフラス株式会社のホームページをご参照ください。

<https://leifras.co.jp/>

以 上

お問い合わせ先

SBI新生銀行 サステナビリティ&コミュニケーション統括部
報道機関のみなさま SBIShinsei_PR@sbishinseibank.co.jp
投資家のみなさま SBIShinsei_IR@sbishinseibank.co.jp